

どう た う

“ふるさとちば”のための政策推進を◆



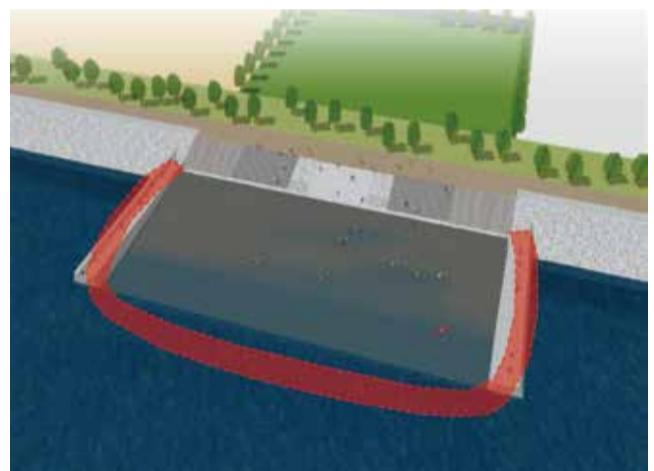
# 田中幸太郎県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

## 市川市塩浜 海を生かしたまちづくり

# 砂を投入し、干潟造成へ

市川市塩浜の干潟造成図



田中議員 JR市川塩浜  
駅南側すぐのエリアは、県から  
市川塩浜第1期土地区画

整理事業の施行認可を受け、  
現在は海辺を感じる賑わい  
のある新しい町を目指して

各地権者が

土地活用を

図つて

各地権者が

土地活用を

図つて

各地権者が

土地活用を

図つて

各地権者が

土地活用を

図つて

各地権者が

土地活用を

市川市は管  
理者である千  
葉県に対し、  
公園、護岸、  
干潟が一体的  
に活用できる  
よう、塩浜2  
丁目階段式  
護岸を中心と  
して、干潟化  
を要望してい  
たが、令和元  
年6月議会  
で、当時の環

そこでうかがうが、塩浜2  
丁目護岸干潟整備について、  
市川市とはどのような協議  
を行っているのか。

環境生活部長 市川市か  
らは、干潟整備に関連して、  
令和7年度は、砂の定着具合  
を検証するため事前に覆砂  
を行うことを計画していると

## 9月県議会一般質問



登壇し、県の施策を質問する田中幸太郎県議

田中幸太郎県議（2期）は9月定例県議会で登壇し、ふるさとの市川市で進められている事業や、市民生活に影響するさまざまな課題などについて県の対応や方針を質問しました。東京湾に面する市川市塩浜地区では、海辺を生かしたまちづくりの一環として、航路浚渫での砂を利用して干潟造成が計画されていますが、田中県議は県と市の協議の内容を尋ね、この事業に対する県の支援を要望しました。田中県議の質疑と県執行部の答弁を紹介します。

また、市では、令和5年度から6年度にかけ、地形の測量や、工事前のモニタリングとして海生生物の生息状況などの調査を行っており、その結果は、外部有識者の助言を得た上で、年内に公表予定であると併せて情報提供を

可までの期間などについて相談がありました。

海域での覆砂に当たっては、国有財産法や海岸法に基づき、県による使用許可等が必要となることから、市から手続きの流れや申請から許可までの期間などについて相

## 外国人の免許保有者増加

### 安全運転への指導を

田中議員 外国籍の運転免許取得者  
またその予備軍が大幅に増えている。自動車運送業界の人材不足の解消におけるタクシー、バス、トラックの運転手として、外国人の雇用が実現可能だ。

そこでうかがうが、過去5年間の推移としましては、令和元年未が約5万人であったのに対し、令和5年末

警察本部長 状況はどうか。  
うが、外国人の運転免許保有者が、外国人の雇用が実現可能だ。  
そこでうかがうが、過去5年間の推移としましては、令和元年未が約5万人であったのに対し、令和5年末

「ハローチば」にも使用されている「やさしい日本語」の導入も要望とともに、関係機関と連携し、安全運転に努める運転免許行政を期待する。

多言語対応と並行して制整備の検討を要望する。

「ハローチば」にも使用されている「やさしい日本語」の導入も要望とともに、関係機関と連携し、安全運

県政や市川市の  
まちづくりに関する  
相談をお気軽にどうぞ

田中幸太郎 事務所 TEL 047-701-5525  
FAX 047-702-5454

### 田中幸太郎 プロフィール

#### ○経歴○

- 1979年 市川市に生まれる
- 東海大浦安高校 硬式野球部
- 東海大学工学部 体育会ヨット部
- 明治大学大学院ガバナンス研究科修了
- 2007年 市川市議会議員選挙初当選（3期連続当選）
- 2019年 千葉県議会議員選挙で初当選
- 2023年 千葉県議会議員選挙で再選



オンライン  
市民相談



糞害が  
問題になって  
いるカワウの群れ

県では、カワウの生息数を減少させる方策を行つていいのか。

このため県では生息数を減らす  
制のため、今月から営巣が  
多く被害が大きい市道側での  
湿地外周の樹木伐採を開始  
し来月末までに500本以

**要** から糞害の大きい市道側の湿地外周の樹木を伐採して、来月末までに500本以上伐採することになった。今後とも周辺地域への糞害や悪臭などの生活被害を抑えられるようカワウ

**県土整備部長** 当該道路は、京葉道路原木インターチェンジと国道298号を結ぶ延長約1.7キロメートルの都道計画道路であり、接続する原木インターチェンジ南側にある。

県としては、課題解決に向け、高速道路会社などとともに検討を進めていくとともに、当該交差点以外の区間に引きましても、道路線形や東間川渡河部の構造、まちづくりとの整合などにつきま

が想定される。  
現在、この交差点以外の区間を検討しているとのことだが、妙典橋から真間川までの先行整備なども視野に入れて検討をお願いしたい。

樹木500本伐採  
生息數抑制

市川市

# 都市計画道路二俣高谷線 原木IC交差点ネットワーク

して検討を行い、市川市と連携し、計画の実現に向け取り組んでまいります。

**田中議員** 2024年の訪日外国人客数は大幅に増え、これまでの最高記録である19年の3188万人を更新する勢いだ。

国内屈指のゴルフ場を有する千葉県においても新たに顧客呼び込みの切り口として有効ではないかと考える。そこでどうかがうが、ゴルフを活用したインバウンドにて県ではどのように取り組んでいくのか。

は管理が行き届き、サービスの質が高いことや、日本ならではの四季折々の自然景観を楽しめることなどから、外国人から人気を集めています。

A photograph showing a person from behind, looking towards a bridge under construction against a clear blue sky. The bridge has a distinctive curved arch. Power lines are visible in the foreground.

A man in a blue suit stands on a bridge railing, looking down at a river where several boats are docked. A yellow buoy floats in the water.

### 真間川下流の不法係留船

# 不法係留船65隻

**田中議員** 真間川下流の不法係留対策について、どのように取り組んでいるのか。

**県土整備部長** 真間川水門上流側では、本年8月1日時点です65隻の不法係留船が確認されており、県では、これまでに、船舶による定期的な巡視のほか、警告看板の設置や船舶の所有者調査を行ってきたところです。

今後所有者が判明した  
船舶については文書等にて  
撤去指導を行うとともに  
に、船舶としての機能を喪失  
している所有者不明の沈船  
については、順次廃棄物とし  
て処理を行うこととし、その  
ために必要な準備を進めて  
いく予定です。

引き続き、市川市と連携  
しながら、不法係留対策の

**要**川における不法係留対策は、これまでなかなか進んでいなかつたのが実情だと思うが、沈船の処理をはじめとして、今後はしっかりと対応を進めてもらいたい。

田中議員 真間

# ゴルフを楽しむ 訪日外国人誘客

ルフを活用したインバウンドについては、特に優位性が高いものと考えています。

バスツアーの支援などを行  
い、韓国や台湾をはじめとする  
海外からの誘客に取り組んでい  
るところです。

ミサイトやSNS、外国人観光客向けのホームページなどを活用し、県内ゴルフ場の魅力だけでなく、旬の観光情報やグルメ情報などを、ゴルフ客向けに発信をす

ることで、県内各地域への遊につなげてまいります。

を拠点に多分にあるうかと思う。取り組んでいこうといふ意欲のある「ルフ場、また周辺観光施設の調整を図りながら支援していくだ